

2019年度 第314回教育研究審議会議事要録

日時 2019年5月14日(火) 13:30~14:40
場所 北方キャンパス本館 E701会議室
出席者 松尾学長、柳井副学長、龍副学長、二宮副学長、中尾副学長、田上事務局長、伊藤外国語学部長、隈本経済学部長、田島文学部長、小野法学部長、内田地域創生学群長、上江洲国際環境工学部長、日高基盤教育センター長、八百社会システム研究科長、工藤マネジメント研究科長、今泉学生部長、高橋教務部長、後藤入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、中武環境技術研究所長

配布資料

- 1-1 教員採用申請書(外国語学部)
- 1-2 欠員補充申請書(外国語学部)
- 1-3 欠員補充申請書(法学部)
- 2 名誉教授の称号授与について
- 3 2018年度部局活動計画に基づく内部質保証報告書の作成について
- 4-1 平成30年度計画に係る自己点検・評価報告書(案)
- 4-2 所管組織一覧
- 5 教育職員に対する懲戒処分の審議について
- 6 2018年度内部監査の実施結果について
- 7 人を対象とする研究に関する倫理審査委員会審査状況報告
- 8 2018年度学部卒業生の就職状況について
- 9 年次有給休暇の5日以上の取得について

第1号 教員の人事について

* 資料1-1のとおり、外国語学部からの申請に基づき、ビジネスマネジメント分野の教員採用について提案。

- 前回の申請では、マーケティング分野の担当教員として教員採用申請を行ったが、適任者を得ることができなかったため、今回の申請では分野を広げビジネスマネジメント分野での採用とする。
- 担当科目の分野が広すぎるのではないか。マーケティング分野で適任者が得られなかった経緯があり、さらに別の学問体系である経営戦略を担当分野に加えて応募者が集まるのかという懸念がある。通常どちらの分野も経営学のコアとなる分野である。また、担当科目の経営戦略論については、既に当該分野の教員を採用しているのではないか。
- これまでに採用した英米学科のビジネス分野を担当する4名の教員で担当する科目を再度検討した結果である。現時点では新カリキュラムの専門科目が開講されていないため、暫定的に別の科目を担当している状況もある。来年度以降、専門科目が開講され、科目の担当を確定する際に、ご指摘の点もふまえて検討したい。
- なぜ10月採用とするのか。また、10月採用は日程的に可能か。
- 10月に新たに教員を採用することを想定して今年度の科目の担当を決めている。また来年度以降、本格的に専門科目が開講されるため、準備期間を設けるという意味でも10月採用としたい。これまでも同様の日程で採用を行ったことがあるため、日程的には可能である。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

* 資料1-2のとおり、外国語学部からの申請に基づき、2019年3月31日付で退職した山本直准教授の後任として、国際機構論担当教員1名の欠員補充について提案。

- 社会システム研究科の科目の対応については、担当教員が退職等で担当できなくなった場合、後任の教員に対応してもらうか、後任の教員での対応が難しいときは代わりとなる教員を確保してもらおうよう依頼している。今年度は当該分野の科目を休講としているが、来年度は開講したいと考えている。研究指導補助教員であれば、特別研究科目はご担当いただけないが、専門科目、研究科目はご担当いただけるため、科目の担当をお願いしたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

* 資料1-3のとおり、法学部からの申請に基づき、2019年3月31日付で退職した秦正樹講師の後任として、政治学担当教員1名の欠員補充について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

第2号 名誉教授の称号授与について

* 資料2のとおり、名誉教授の称号授与について提案。

- 公立大学法人北九州市立大学名誉教授授与規程第2条の規定に基づき、2019年3月31日付で退職した教員1名に対する名誉教授の称号授与について提案するもの。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第3号 2018年度部局活動計画に基づく内部質保証報告書の作成について

* 資料3のとおり、2018年度部局活動計画に基づく内部質保証報告書の作成について依頼。

- 各部局の2018年度部局活動計画について、内部質保証報告書の作成を依頼するものである。教育アセスメント部会員を対象とした説明会を5月15日に開催予定である。
- 基盤教育センターは北方キャンパスとひびきのキャンパスに分かれているが、報告書の提出はどのようにすればよいか。
- 北方キャンパスとひびきのキャンパスを分けてご提出いただきたい。
- ポリシーは学科単位で策定しているが、評価も学科単位となるのか。
- 報告書は学部単位でご提出いただくこととなるため、学科ごとの評価を学部でとりまとめていただきたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第4号 平成30年度計画に係る自己点検・評価報告書（案）について

* 資料4のとおり、平成30年度計画に係る自己点検・評価報告書案の確認について依頼。

- 法人評価委員会に提出する平成30年度計画に係る自己点検・評価報告書（案）の確認を依頼するものである。所管組織一覧表をもとに進行状況、実施状況について、各部局で確認をお願いしたい。実施状況の欄が黄色の網掛けとなっている部分は数値等を合わせてご提出いただきたい。
- 実施状況の欄にある平成29年度の法人評価委員会指摘・提言事項の記載内容について、どこに質問すればよいか。
- 対応案については内部質保証推進室で記載しているため、質問は経営企画課までお願いしたい。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第5号 公立大学法人北九州市立大学教育職員規程に係る審議について

* 資料5のとおり、本学教員に対する懲戒処分について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 2018年度内部監査の実施結果について
- ② 人を対象とする研究に関する倫理審査報告について
- ③ 2018年度卒業者の就職状況について
- ④ 年次有給休暇の5日以上の取得について
- ⑤ 次回の審議会を2019年5月28日（火）に開催する予定の旨、連絡があった。